

平成17年3月期 中間決算説明会

平成16年11月15日
日本証券金融株式会社



当中間期決算のポイント

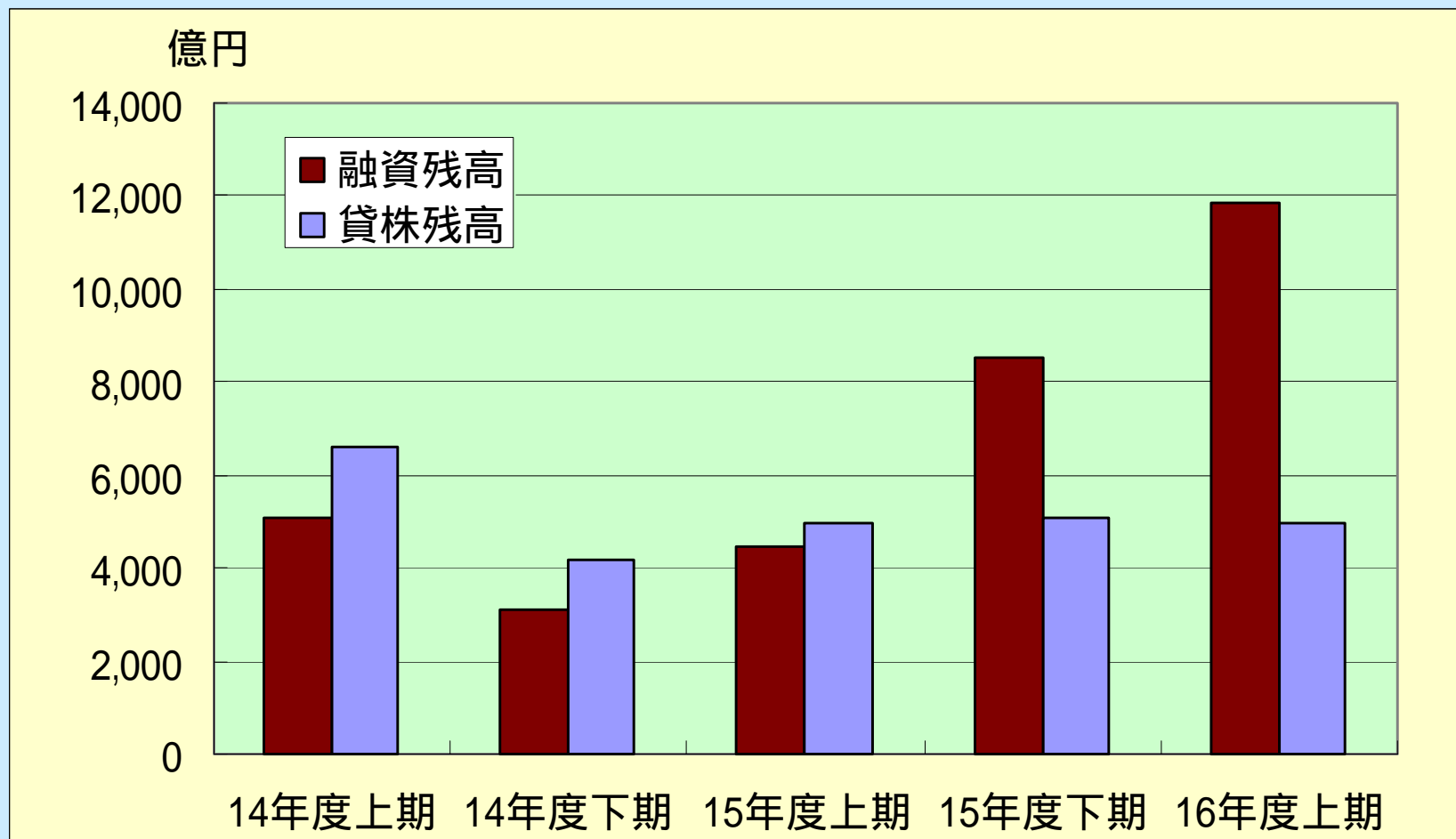
1. 高水準の貸借取引融資残高
2. 保有国債の状況
3. 連結会社の影響

単体決算の状況(前年同期比)

単位:百万円

	当中間期	前中間期	比較
営業収益	11,564	11,266	297 (2.6%)
除く品貸料	8,484	7,141	1,342 (18.8%)
経常利益	2,609	1,520	1,088 (71.6%)
中間純利益	1,909	1,069	840 (78.6%)

貸借取引残高の推移



保有国債の状況

■ 国債残高の推移

単位:億円

	15/3末	15/9末	16/3末	16/9末
国債残高	12,099	11,059	11,722	10,568
残存1年以内	7,539	5,771	7,019	7,063
残存1年超	4,560	5,287	4,703	3,505

変動利付債を含む。

国債の評価損益

単位:億円

	15/3末	15/9末	16/3末	16/9末
国債残高	12,099	11,059	11,722	10,568
評価損益	55	147	103	60
有価証券 評価差額金	32	78	46	22
うち国債	31	85	61	35



連結会社の概況

■ 子会社

日証金信託銀行

増収・増益

日本ビルディング

横ばい

ジェイ・エス・フィット

横ばい

■ 持分法適用会社

日本証券代行

赤字幅縮小

日本電子計算

赤字・減益

日本協栄証券

好調

日証金信託銀行の決算概況

単位:百万円

	当中間期	前中間期	比較
経常収益	4,957	1,464	3,492
経常利益	3,838	894	2,944
中間純利益	2,275	533	1,741



日証金信託銀行の業務展開

■ 国債の投資運用による収益増

- ・貸出金・・・引続き高水準
- ・特定金銭信託・・・新規受託
- ・顧客分別金信託・・・順調
- ・有価証券運用信託・・・大幅減少



持分法適用会社の概況

■ 日本証券代行

前年同期比 増収・増益

赤字幅は縮小

中間純損失

120百万円

通期でも

1,980百万円の

純損失を見込む

■ 日本電子計算

前年同期比 増収・減益

引続き赤字 拡大

中間純損失

964百万円

通期でも

200百万円の

純損失を見込む

連結決算の状況(前年同期比)

単位:百万円

	当中間期	前中間期	比較
営業収益	18,362	14,748	3,614 (24.5%)
除く品貸料	15,283	10,623	4,659 (43.9%)
経常利益	5,658	1,980	3,678 (185.7%)
中間純利益	3,282	1,051	2,230 (212.1%)

通期の見通し(単体)

単位:百万円

	予想数値	前期実績	比較
営業収益	22,000	21,880	120
経常利益	4,300	2,678	1,622
当期純利益	3,000	1,786	1,214

通期の見通し(連結)

単位:百万円

	予想数値	前期実績	比較
営業収益	32,500	30,896	1,604
経常利益	7,900	6,548	1,352
当期純利益	4,500	4,001	499



対処すべき課題と資本政策

日本証券金融株式会社

取締役社長 増 渕 稔

予想数値との比較(単体)

単位:百万円

	当初予想	実績	比較
営業収益	12,000	11,564	436 (3.6%)
経常利益	3,000	2,609	391 (13.0%)
中間純利益	2,000	1,909	91 (4.6%)

予想との乖離要因

□ 貸倒引当金

■ 当初予想

取崩し 約 60百万円

(**特別利益**に計上)

■ 実績

積増し 約150百万円

(**営業費用**に計上)

□ 国債運用収益

■ 当初予想

利息収入 = 売却損

(収益に影響無し)

■ 実績

利息収入 < 売却損

(3億円強の損失)

当初予想との比較(連結)

単位:百万円

	当初予想	実績	比較
営業収益	17,000	18,362	1,362 (8.0%)
経常利益	4,800	5,658	858 (17.9%)
中間純利益	2,700	3,282	582 (21.6%)



対応すべき課題

- 証券決済制度改革への的確な対応
- 貸借取引の利便性向上
- 一般信用取引への対応
- グループ間の連携強化



今後の資本政策

■ 自社株買いと株主配当

・ 自社株買い

自己株式取得にかかる定款変更
取締役会で授権(7月および9月)

・ 配当方針

自己資本や内部留保の充実
業績を加味



今期末の配当見込み

■ 増配予定

前期配当金・・・7円

今期末予定・・・9円(+2円)



注意事項

本資料には、業績予想に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確定要因を内包するものです。将来の業績は、株式市況・金融情勢などにより、大幅に異なる可能性があります。